

## アーティスティックスイミング

ソウル五輪シンクロナイズドスイミングメダリスト

## 小谷 実可子 Mikako Kotani



生年月日：1966年8月30日

出身地：東京都世田谷区

出身校：桐朋女子高等学校→日本大学



メダリスト

オリンピック

講演

トークショー

イベント

クリニック

メディア出演

司会

解説

コラム

## PROFILE

幼少の頃から才能をみせ、高等学校は単身米国にシンクロナイズドスイミング（現名称：アーティスティックスイミング）留学した。日本代表となると、ソウル五輪では初の女性旗手を務め、ソロ・デュエットで銅メダルを獲得。日本シンクロの女王に君臨したが、プール外に活動の幅を広げるために休養し、その間に長野五輪招致に携わる。バルセロナ五輪を視野に復帰して代表となったが、本番では出場機会を得られず同大会の後に引退した。国連総会に民間人として初めて出席した経験を持ち、五輪・教育関連の要職に数々抜擢。世界大会のリポーター、東京2020招致アンバサダーを務めるなど国際的に活動する一方、自身がコーチを務めるクラブでアーティスティックスイミングの魅力を伝承している。2023年、30年振りに競技復帰を果たし、世界マスターズ水泳選手権（日本・九州大会）でアーティスティックスイミングのソロ・デュエット・チームで金メダルを獲得。2024年世界マスターズ水泳選手権（カタール・ドーハ大会）ではミックスデュエットに初めて挑戦し、見事金メダルを獲得する。